

株式会社松村エンジニアリング



【対象類型】 革新的サービス

【事業類型】 小規模型／試作開発等

事業
計画名

本人確認証明書の偽造等を確認する判定装置の小型化

運転免許証、マイナンバーカード、在留カード等
小型・軽量化した本人確認装置でより早く、より正確に判定



左奥が既存の本人確認装置。右手前が顧客の要望で小型・軽量化した本人確認装置。

事業の背景・目的

当社は、創業時にU.S.ドル紙幣鑑別機の開発・製造を世界に先駆けて販売し、世界が認める偽造紙幣鑑別機ブランドとして地位を確立している。

さまざまな防犯セキュリティ製品の中でも本人確認装置は運転免許証やマイナンバーカードなどに対応する装置として、官公庁・金融機関等で使用されているが、顧客

より現行の製品よりも小型化してほしいとの要望が多くあった。

基本性能は変更せず、小型・軽量化および高速処理化の要望に対応するため、試作製作に必要な設備を購入した。

事業内容

当社既存製品の本人確認装置を使用している顧客から、小型・軽量化の要望が多くあった。

そのため、既存の本人確認装置を小型・軽量化するため、通信データの解析や放射電波を測定するための設備等を導入した。

事業の成果

大手企業のODM(開発・設計から生産までを一貫して受託)として製品化。小型・軽量化し、価格も抑えた製品として好評を得て、量産体制を組み出荷している。

確認対応の時間も短縮され、金融機関や官公庁の窓口業務等の時間短縮にもなっている。さらに、新しく開発した本人認証装置では、従来の本人確認だけでなく、顧客情報を確認した履歴を残すことができるようになった。また、装置を使用する担当者によってまちまちだった判断基準を統一できた。

以前は免許証等を他人に渡すことに対する不安の声もあったが、その場で確認できて履歴を残せることで不安解消となっている。他にも、装置を使って本人確認を行えるため、犯罪につながりかねない偽造等の抑止効果もある。

今後の展望

小型・軽量化した本人確認装置は、ODM先のブランド製品として継続して製造していく。併せてパスポートを判定する装置の製品化を行っていく。

2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向け、訪日外国人が増加することが予想され、パスポートを確認する装置の需要が増えることが想定される。また、外貨を



パソコンに接続して本人確認、履歴を残す等、簡単、スピーディーに対応が可能になった。



運転免許証・マイナンバーカード・在留カード・特別永住者証明書・住民基本台帳カードに対応。

確認する当社の紙幣鑑別機についても、同じく需要が増えることが想定される。

このようなインバウンド需要を確保するために、当社のセンサー判定技術を活かし、今までにない市場ニーズを満たす製品への改良・開発を行っていく。

株式会社松村エンジニアリング

業務内容

- 一般民生用電子機器の開発・製造・販売
- セキュリティ機器の開発・製造・販売
- 本人確認書類の判定装置
- 紙幣識別装置
- 年齢識別装置
- 防犯製品



米沢工場外観

代表者：松村 レミ
設立年：昭和63年9月
資本金：1,000万円
従業員：18名

本社：東京都台東区柳橋2-18-4
住所：山形県米沢市大字梓川388-2
電話：0238-28-0800 FAX：0238-28-0700
URL：http://www.matsumura-eng.com/
e-mail：ホームページお問合せより